

# TAP

住民参加型 タップダンス 公演 第6弾

# step forward

■演出・構成：中山貴史 SHI.N



米澤 一輝  
(TAP)



豊嶋 さおり  
(TAP)



坂東 邦明  
(ドラム・パーカッション)



京  
(ピアノ)



タップ ブラン アイブ  
TAP blanc Aizu (公演による参加者のグループ名)



※写真は全て過去の公演のものです

令和5年

1月22日 [日]

開場 13:30  
開演 14:00

会津若松市文化センター

自由席 (税込) 一般 2,000 円 / 高校生以下 500 円

■各種ガイドラインに基づいた感染拡大防止対策を適切に行ううえで、左右1席を空けずに、通常通りの座席で開催します。

前売券販売所 會津風雅堂 (窓口、電話申込、ホームページ)

※電話申込の場合、宅急便の代金引換でご指定の場所にお届けします。(手数料が別途かかります。福島県内500円)

■電話申込受付時間 9:00~17:00(月曜休館)

お問い合わせ・電話でのお申し込み：會津風雅堂 TEL 0242-27-0900

主催：公益財団法人会津若松文化振興財団 共催：会津若松市教育委員会 後援：福島民報社、福島民友新聞社

10月22日(土)  
前売開始



會津風雅堂HP



芸術文化振興基金

★ 感染拡大防止にご協力ください ★

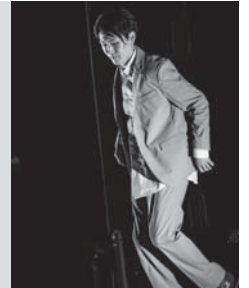
- ①公演当日は必ずマスクを着用してください。
- ②こまめな手洗い・手指消毒をお願いします。
- ③検温で37.5℃以上の方は入場をお断りします。
- ④風邪などの症状がある方は入場をご遠慮します。
- ⑤近距離での会話や、大声での歓声はお控えください。

## 住民参加型タップダンス公演 × 『東京オリンピック 2020 開会式』 選出のタップダンサー

平成 28 年度よりスタートした住民参加型タップダンス公演も今回で 6 回目を迎えることができました。過去 2 回は新型コロナの影響により無観客配信公演・公演中止としたため約 4 年ぶりに有観客での開催となります。今回は会津を中心に県内各地から 14 人が集まり 5 月から稽古を重ねています。下は小学生から上は 60 代まで幅広く、経験も様々ですがチーム一丸となって取り組んでいます。参加者の個性が光る振付、心を合わせて奏でるリズムにご期待ください。ゲストは『東京オリンピック 2020 開会式』に選出された日本を代表するタップダンサーに出演いただける事となりました。超絶技巧のパフォーマンス・ミュージシャンとのセッションをお見逃しなく！

### 米澤一輝 (タップ)

東京都出身。11 歳よりタップをはじめ、1 年後、熊谷和徳の青山円形劇場『TAPPERS RIOT』に出演する。以来 TAPPERS RIOT のメンバーとして様々な舞台に出演。2008 年に日本タップダンス奨学生制度の 2 期生としてシカゴへ渡米、翌年には LA TAP FESTIVAL に日本代表として参加。18 歳からは KAZ TAP STUDIO のメイン講師に昇任。現在はソロや KAZ TAP STUDIO のカンパニーメンバーとして活動中。



### 豊嶋さおり (タップ)

東京都出身。ダンサー・アーティストとして、現在はライブでの活動を中心に、ショーの出演、振付師、インストラクターとしても活動。ジャズダンスを中心にダンサーとして活動していたが、18 歳の時にリズムタップの表現に魅了され、タップダンサーへの道を志す。2014 年よりタップダンサー熊谷和徳が主宰を務める KAZ TAP STUDIO にてタップを学びはじめ、2018 年より同スタジオの講師となる。音楽としてのタップ、踊りとしてのタップ、そして表現としてのタップへの探求を続けている。



### 坂東邦明 (ドラム・パーカッション)

イメージから Groove へ変える、日本の Drummer&Percussionist。Live、Recording、PV、数々の舞台公演、Band、Support、Session に参加。Drum&Percussion の Lesson も行っている。自作曲の制作や Solo single、Album 「Snow mountain」「Life」「2021」Release。Solo live 「Heart Groove communication」を行う。2009~2010、南米ブラジルへ渡り、太鼓紀行を重ね、カーニバルへ出場。Drum-off 2021 日本代表。Hong Kong international drummer festival に参加し優秀賞を受賞。



### 京 (ピアノ)

いわき市在住。7 歳からクラシックピアノを始める。ピアノを弾いたり教えたり歌ったり。ジャンルを超えた自由な表現を求めて悪戦苦闘しつつ、ソロの弾き語り、神出鬼没系総合エンターテインメント集団『十中八九』やオリジナルファンクバンド『オリティアフロヘッズ』にて活動中。夫と娘、猫 2 匹と音楽と酒をこよなく愛しつつゆるりと生きている。



### TAP blanc Aizu (タップ)

住民参加型タップダンス公演 第 1 弾「LIFE GOES ON」公演開催にあたり公募によって集まった一般参加者によって命名されたグループ名。“blanc (ブラン)” はフランス語で“しろ (白)”を表す言葉。会津のイメージ(鶴ヶ城のしろ、白虎隊のしろ、雪国のしろ)と“白”が持つイメージ(始まり、広がり、可能性)から、会津 TAP の活動が未永く続き、会津に TAP 文化が根付く事を祈って命名。以降、会津で行われている住民参加型タップダンス公演の際に、公募によって集まった参加者のグループ名として使用。



### 中山貴史 SHI.N (構成・演出・稽古指導)

福島県出身。15 歳から STREET DANCE をはじめ、21 歳で TAP に出会う。2006 年 熊谷和徳氏 青山円形劇場 5 DAYS 公演 “TAPPERS RIOT” をきっかけに KAZ TAPCOMPANY “TAPPERS RIOT” として活動する。2013 年に地元福島へ拠点を移し、舞台制作やコーディネイト他、県内外での劇場公演、ART FES、野外音楽 FES への出演、文化芸術による子供育成総合事業アウトリーチなど幅広く活動。

